



Fだより



ほだのしえんがっこう
秦野支援学校

れいわねんがつようか
令和6年11月8日

ようやく過ごしやすい季節になりましたが、朝晩の冷え込みもあり、体調を崩しやすい時期です。手洗いや十分な睡眠時間を確保するなどして、元気に過ごしていきましょう。今回のFだよりでは、普段の授業の様子をお伝えします。

小学部：末広小の鼓笛演奏を見学して盛り上がりました！

毎年恒例となってきた、末広小学校の鼓笛演奏の見学を、今年も実施しました。お隣の末広小学校では、6年生の秋の本番に向け、5年生の時から鼓笛の練習を積み重ねます。同じ敷地内にあるF末広にも、にぎやかな鼓笛の練習の音がずっと響いていて、子どもたちは、その音を生活の中での「当たり前」の音として受け入れ、楽しい雰囲気の中で楽しむことも日常の光景です。

そんな鼓笛隊の、いよいよ仕上げの段階の演奏です。あいにくのお天気で体育館での見学となりましたが、応援の気持ちを込めて、みんなでブルーの小旗を精いっぱい振って鑑賞しました。中には、楽しい雰囲気の中で演奏に立ち上がり、踊り出す場面もあり、大盛り上がりでした。

日々、お隣の末広小学校の同世代のお友だちとの関わりの中、それぞれに楽しんで、学んだりしている子どもたちです。



中学部：遠足に行ってきました！

中学部では、10月17日に新・江ノ島水族館へ遠足に行ってきました。到着すると、みんな足取りも軽くわくわくした表情で中に入りました。水槽には、いろいろな種類の魚がいて、目をキラキラ輝かせながら、水槽に顔を近づけてみたり、ガラスの水槽に手を当ててみたりと、みんな興味津々でした。フワフワ浮かぶクラゲや、ヨチヨチと歩いているペンギン、のんびり水浴びしているカピバラなど、たくさんの生き物を見て回りました。また、イルカショーが始まると、手拍子をしたり、ノリノリで笑顔で指さしたりして楽しみました。高くジャンプするイルカを見て、迫力に驚いている様子もありました。

事前にした約束を守り、教員の話をしっかり聞いてみんなと一緒に行動できる姿はさすが中学生！立派でした。

待ちに待った遠足!! ずっと楽しみにしていた遠足!!

素敵な思い出ができました!!!!



居住地交流が行われています。

4月に、居住地交流の希望を取り、相手校との調整を経て、居住地交流が実施されています。居住地交流は、特別支援学校に通っている児童生徒が、居住地の小・中学校等の児童生徒とともに学習し交流する取り組みです。

リーフレットには、「同じ社会に生きる人として、お互いを正しく理解し、共に助け合い、支え合って生きていくことの大切さを学ぶ場」とされています

実際には、朝の会への参加や、自己紹介とレクリエーションを通しての交流、音楽の授業への参加、芋ほりに参加、運動会の鼓笛隊の練習の見学…などの交流が行われています。年に数回の交流ですが、何年か続けていくと「〇〇さん、また来てね」と名前を呼び合う関係になっている姿も見られます。

「家の近くに、一緒に勉強した(遊んだ)友だちがいる」こと、素敵だな、と感じています。毎年、4月に居住地交流の希望をとりますが、新しく検討する方や、質問や心配事がある場合はいつでもお知らせください。

一人一台…。タブレットと上手に付き合うために…

ご家庭で、タブレットや携帯電話をお子さんが操作する機会はありますか？

昨年度、このFだよりで、「各クラスに1台ずつタブレットがあり、授業等で活用しています。」とお伝えしましたが、現在はF末広の児童生徒全員に一人一台の端末が配備され、学習の中で少しずつ活用し始めています。学習アプリの活用だけでなく、例えば図工や美術の行程を動画でわかりやすく示したり、行先や活動の内容を写真でわかりやすく示したりできることも、タブレットの便利なところですよ。

タブレットは大変便利で、楽しくて、子どもたちにとっても魅力的なものですから、自分で触りたい、好きな動画を検索したい気持ちもあるようです。しかし、教室では、タブレットを使う「場面」や「約束」を決めています。全体の授業で使っている時には触らないこと、時間を決めて使うことなどを、学年により、経験の中で積み重ねていきます。

ご家庭でのお約束や好きな使い方について、ぜひ連絡帳等でお知らせいただき、ICT機器の操作方法や、タブレットとの付き合い方を一緒に考えていきたいと思っております。



2学期の面談や進路見学会・保護者学習会から…

進路見学会/保護者学習会へ多くの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。その後も、卒業後の進路のこと、高等部への進学のことについてお問合せいただくなど、皆さまから大きな反響をいただいています。これからも、ご質問やご相談がございましたら連絡帳等いつでもお知らせください。

